

# 地域活動専門員日誌



千葉孝造さん  
(地域づくり担当)



救命講習に真剣に取り組む  
職員の皆さん

## 応急手当を身に付けよう！

昨年11月4日、みやもり荘の職員10人を対象に「普通救命講習」を行いました。みやもり荘では職員全員を対象に毎年救命講習を開催。普通救命講習では、AEDを使用した心肺蘇生法や止血法などの講義や実技訓練が行われます。けが人や急病人が出た場合、居合わせた人が応急手当をすることで尊い命が救われます。1人でも多くの方に応急手当を覚えていただきたいと思ひます。受講を希望する団体は問い合わせください。

問い合わせ 千葉 ☎67-2115内線130)



敵陣を目指してダッシュ！

## 雪玉飛び交う雪上の熱戦

早池峰雪合戦大会が開催

遠野早池峰雪合戦大会(同実行委員会主催)は2月9日、附馬牛町の遠野早池峰ふるさと学校で開催されました。市内外から参加した10チーム90人は、雪上で熱戦を繰り広げました。競技は1チーム7人で、2セット先取制。雪玉を当てられたらアウトで、制限時間内に敵陣の旗を取るが、多くの人を残したチームが勝ちです。各チームは、監督の指示のもと見事な連携プレーを展開。寒さを吹き飛ばす熱い戦いに、会場には歓声がわいていました。



ゼッタイ負けないぞ！



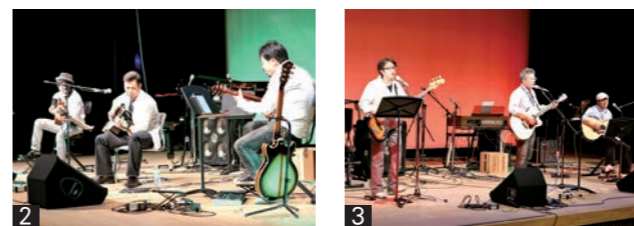
## 第38回遠野物語ファンタジー 家族の絆の大切さを熱演

第38回市民の舞台・遠野物語ファンタジー「～高清水・妖かし物語～ぼんず」は2月23・24の両日、市民センター大ホールで上演されました。延べ1,953人が訪れ、家族の心の絆を描いた舞台を楽しみました。

キャスト・スタッフ総勢345人が参加。高橋麻己子さん・信秋さん=穀町=が脚本を、新田光志さん=東館町=が演出をそれぞれ初めて手掛けました。

今作品の舞台は松崎町の高清水で、妖怪たちに育てられた主人公「ぼんず」を取り巻く人間と妖怪の心温まるストーリー。キャストの迫真の演技や臨場感のある生演奏、歴史を伝える郷土芸能やバレエスタジオによる華麗な舞などで構成された感動の舞台に、観客は惜しみない拍手を送りました。菊池ミヤノさん(84)=大工町=は「家族の意味をあらためて考えさせられました。妖怪たちとの別れの場面では目頭が熱くなりました」と感動した様子で話してくれました。

1\_「ぼんず」と妖怪、家族の絆を描いた今作 2\_ある日、本家の家族と再会することで物語は始まります 3\_笑いを誘った杉作じいとおババたち 4\_農民たちの助言が思わぬ結末に 5\_再び襲った水害から家族を守るため命を投げ出す覚悟のキヨ 6\_兄妹の強い絆が村を救う 7\_感動のクライマックス



## 明日へ響け！復興支援歌 「三陸コンサートII」を開催

市内外のバンドが出演する三陸コンサートIIは2月10日、みやもりホールで開催されました。訪れた250人は出演した5バンドの復興への思いを込めた歌声に聴き入りました。歌で復興を応援しようと、めがね橋復興応援三陸コンサート実行委員会が昨年引き続き開催。市内からはGYPSY、ちゃりんこ、市外からは濱守栄子さん(大船渡)、Cosmys(釜石、大槌)、釜石レポリューションギター同好会(釜石)が出演しました。フィナーレは、ちゃりんこが作曲した復興支援ソング「いつかここに」を5バンド全員で熱唱。会場には力強い歌声が響き渡り、出演者と観客は復興への思いを一つにしました。

1\_フィナーレで「いつかここに」を熱唱する5バンド 2\_GYPSY(遠野)の皆さん 3\_ちゃりんこ(遠野)の皆さん 4\_濱守栄子さん(大船渡) 5\_Cosmys(釜石)の皆さん 6\_釜石レポリューションギター同好会(釜石)の皆さん

## 軽快な話で生徒にエール

伊奈かつぺいさんが公演

詩人でイラストレーターの伊奈かつぺいさんの講演会は2月20日、土淵中学校で開催されました。同校の生徒や地域住民ら200人は、伊奈さんの軽快なトークを楽しみました。4月に統廃合される土淵中学校の閉校記念事業として開催。伊奈さんは、自身が今の仕事に就いたきっかけなどをユーモアたっぷりに披露し、「楽しく生きるには人と違うことに挑戦すること。積極的に楽しいことを見つけてみよう」とエールを送りました。最後は全校生徒が合唱し、伊奈さんと地域住民へ感謝の気持ちを届けました。



軽快なトークで会場を沸かせた伊奈さん

## 家族の祝福に笑顔キラリ

池田セツさん100歳祝賀会

池田セツさん=松崎町=の100歳を祝う会は2月11日、長寿の郷で開催されました。家族や施設関係者らは踊りやさまざまな催しでセツさんの長寿を祝福。やしやごの佐々木光琉ちゃんと晴琉ちゃんが「セツはあちゃん100歳おめでとう。これからもよろしくね」とお祝いの言葉と花束を贈ると、セツさんはにっこりとほほ笑みました。セツさんは大正2年土淵町に生まれ、19歳の時に池田長八さんと結婚。孫13人、ひ孫15人、やしやご6人に恵まれました。現在は、同所で花を見るなどしてゆったり過ごしています。



家族と本町市長から祝福されるセツさん